

ティックルクリニックへようこそ！

【プロローグ】

(ここはティックルクリニック。ストレスを緩和する「特別な治療」が話題の診療所。)

次の方、どうぞー。

はい、どうぞ、こちらにかけてください。

先ほどお書きいただいた問診表と、血液検査の結果を見させてもらいました。

忙しくてストレスがたまってる、ということだったので、そのところを詳しく検査させてもらいました。で、この数値、見てください。普通よりちょっと高いんです。この数値が高いと、身体がストレスを感じているということなんですね。

数値から見ても、まあストレスが溜まってるのは間違いないですね。

念のため、身体の状態をチェックするので、聴診器、当てますね。こちらに背中を向けてください。

はい。では、服を胸のあたりまでまくって、ゆっくり深呼吸してくださいね。

すって、はいてー。

はい、いいですよ。

じゃあこんどはお腹ですね。

いきますよ。

すって、はいてー、すって……あら？

もしかして、お腹、弱いんですか？

ふふ、いいんですよ。聴診器がくすぐったく感じる人、結構いますから。

もうちょっととので、もう少し我慢してくださいね。

さあ、しっかり深呼吸してくださいね。いきますよ。
すって、はいてー……。

はい、いいですよ。
ふふ、最後、くすぐったいの我慢してくださったんですね。ありがとうございます。

じゃあ身体の状態も分かったので、これから、溜まってるストレスを緩和する治療をしますね。

こちらのベッドへどうぞ。

靴を脱いで、ここに寝てくださいね。

そのまま仰向けで、腕はもう少し上に……バンザイをするような感じですね。足はベッドの端のほうまで、肩幅よりも少し大きく開いてください。
もう少し端まで。はい、そうです。

では、処置のために両手足にバンドをつきますね。

バンドで両手足を固定させてもらいました。治療のときに暴れちゃって、ベッドから転落してケガをする人が多かったみたいで……。

ああ、大丈夫ですよ。当院はこの通り、安全には気を使っていますからね。

では、これから、ストレス緩和のためのくすぐり治療を始めますね。

あなたみたいなくすぐったがりやさんには、この治療がとっても効果的なんです。

くすぐったくて笑いたくなったら、我慢しないで思い切り笑ってくださいね。笑うのはストレスの緩和に一番効果がありますから。

最初は身体をリラックスさせるために優しく、身体がほぐれてきたら、たくさん笑えるように、くすぐり方を変えていきますね。

では、治療を始めますね。

【本編 女医さんのくすぐり治療】

まずは、ここ。脇腹を……つん、つん。

やっぱり。すごくくすぐったがりなんですね。お腹、ピクピクしますよ。

つん、つんつん。

ほら、我慢はダメですよ。

我慢しないで笑ってくださいね。

つん、つん……。

そろそろ、両方の指でくすぐっていきますね。

つん、つん……。

かりっ。

うふふ、ちょっと刺激が強かったですか？じゃあ、また、優しく。

今度は、耳をくすぐっていきますね。

耳って、優しくさわさわされるのがすごく効果的なんですよ。

くすぐったさと気持ちよさのはざまの刺激に、とろっとろになってくださいね。

では、いきますよ。

まずは指1本で、耳のふちを、

つつー。さわさわさわ……

では、今度は、もう少し中まで、指を入れてくすぐりますね。

さわさわさわ、こちよこちよこちよ

耳元で、こちよこちよって言われると、もっと、心も体もほぐれてくるでしょう？

こちよこちよ、さわさわ、つつー。

そうしたら今度は、2本の指で、耳のふちを、かりかり引っかきますね。

かりかりかり……。こちよこちよこちよ……。

かりかり、つつー、さわさわ。かりっ、かりかり。

こうやってくすぐり方を変えると、身体が慣れなくって、ずうっと、くすぐったいでしょ
う？

さあ、今度は耳の裏を優しくくすぐりますね。

さわさわさわ……。

こちよこちよこちよ

耳の裏から、首筋まで、つつー。

ここ、弱いんですか？。もう一回。つつー。

少しづつ、笑い声が聞こえてきましたね。その調子です。

つつー。

もっと笑っていいんですよ。

つつー……。

さあ、今度は、耳の下から首筋まで、5本の指で、優しく、こちよこちよしますね。

くすぐったくっても、肩をこわばらせてはダメですよ。

優しく、くすぐったい指に身をゆだねて、リラックスしてくださいね。

いきますよ。

こちよ、こちよこちよ。

こちよこちよこちよ……。

少しづつ、指の動きを、早くしていきますね。

こちよこちよこちよ……。

もうたまんない、って顔ですね。とってもリラックスしていて、いい表情です。

だいぶ、リラックスしてきましたね。

では、ここからがくすぐり治療の本番です。

今度は、今までよりも、もっと、くすぐったいところをくすぐっていきますね。

次は、ここです。足の裏。

まずは、指1本で。指のふくらみのところから、かかとまで、爪を立てて、なぞり上げていきますね。

つつ一。

足、ビクつてしまいましたね。

もう一回、つつ一……。

今度は、なぞるだけじゃなくて、カリカリ、引っかいていきますね。

かりかりつ。かりかりかり……

では、ここからは、5本の指で、指の先から、かかとまで、まんべんなく、たっぷり、こちよこちよしますね。たくさん、笑ってください。

こちよこちよこちよ……。

いい反応です。さあ、もっと、笑ってください。

こちよこちよこちよ……。

ふふ、あなたの弱点、だいたい分かりました。ここですね。

足の裏って、爪を立てて、激しくがりがり引っかくのも、すごく効果的なんですよ。

がりがりがり……。

ほら、反応が変わった。すっごく、くすぐったそうです。

がりがりがり……こちよこちよこちよ……。

ふふ、どうですか？くすぐったかったですか？

次は、大きく開いた、腋の下をくすぐっていきますね。

ピンと腕が伸びてて、とってもくすぐりやすそう。

腋の一番くぼんだ所。ここをつんつんされたり、指先でほじくられたりするの、すっごくくすぐったいんですよ。

指1本だけでも声が出るぐらいくすぐったいんですよ。

まずは、腋のくぼみを、つん。

ふふつ、身体がぎゅってぢぢこまりましたね。すっごくくすぐったそう。我慢しないで、たくさん、笑ってくださいね。

つん、つん……。

脇腹のときと、くすぐり方が変わってるの、分かります？

脇腹は、優しく、つんつん。わきの下は、くぼみの奥のほうまで、少し強く、つんつん。

同じように突っつくくすぐり方でも、場所によってくすぐったい触り方は違うんですよ。

さあ、もっともっと、くすぐったくしてあげますね。指を2本に増やして、かりっ、かりかり。腋のふちを、つつー。カリカリカリ……。くぼみの中、かりかりされるのたまらないでしよう？

かりかりかり……。つつー。かりかりかり……。

では、また指を増やしますね。

今度は一番くすぐったい、5本の指、全部使って、両脇を同時にくすぐりますね。たっぷり、笑わせてあげますね。

こちよこちよこちよ……。

かりかりかり……。

ふふ、5本の指で、かりかりって、指をすばめたり、開いたりするの、くすぐったいですね。

かりかりかり……。こちよこちよこちよ……。

ふふ、脇の下だけでもこんなにくすぐったいのに、脇の下から脇腹まで、こちよこちよと搔き下ろされたり、また上がっていったりすると、どうなっちゃうんでしょうね？

さあ、一気に、激しくしていきますよ。

一番くすぐったいくすぐり方。たくさん、堪能してくださいね。いきますよ。

腋から、脇腹まで。こちよこちよこちよ……。

さあ、たっぷり、笑ってくださいね。

こちよこちよこちよ……。

上から下まで、いろんなところをくすぐってますから、くすぐったさに慣れないでしょう？もっともっと、笑ってくださいね。

こちよこちよこちよ……。

ここは爪を立てて、カリカリしたり、なぞり上げたりするのも、とってもくすぐったいんですよ。

つつー……。かりかりかり……。

どうですか？爪の先でくすぐられるの、とってもくすぐったいでしょう？

かりかりかりかり……。こちよこちよ。かりかり。つつー。がりがりがり。こちよこちよこちよ
……。

【エピローグ】

はい、おしまいです。

すっごく幸せそうに笑ってましたね。

今回の治療はこれで終わりです。お疲れ様でした。

また、ストレスが貯まる前にいらしてくださいね。

あんまり無理をしてストレスを溜めちゃうと……。もっと、長期間の治療や、入院が必要になってしまいますからね。

だから、疲れたときには、また笑いにきてくださいね。

いつでも、お待ちしています。